



ISBN978-4-87354-482-3
C3022 ¥8000E
定価(本体8,000円+税)



9784873544823



1923022080005

関西大学東西学術研究所
研究叢刊三十三

清代帆船沿海航運史の研究

松浦 章 著

関西大学
出版部



清代帆船沿海 航運史の研究

松浦 章 著

関西大学東西学術研究所研究叢刊三十三

カバー写真
夏門高崎の木材ジャンク(一九八二年四月著者撮影)
カバー裏写真
寧波三江口(一九八二年四月著者撮影)

関西大学出版部

関西大学東西学術研究所研究叢刊33

清代帆船沿海航運史の研究

松 浦 章 著

関 西 大 学 出 版 部



1981年4月 寧波三江口



1981年4月 寧波三江口



1981年4月 寧波甬江岸



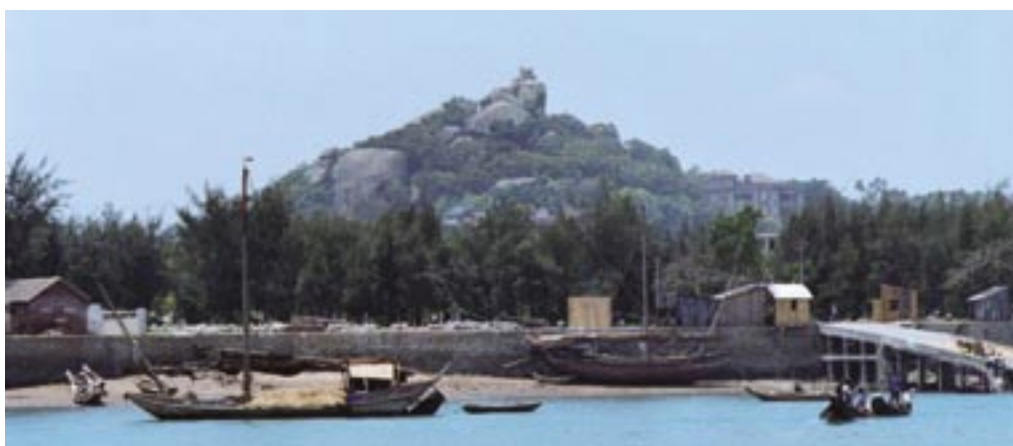
1981年4月 甬江を遡航する帆船



1981年4月 厦門高崎の木材ジャンク



1981年4月 厦門高崎の木材ジャンク



1981年4月 厦門港・鼓浪嶼附近の海域の帆船



1981年4月 厦門港の帆船



1981年4月 泉州後渚の帆船



1981年 5月 福州閩江馬尾附近の帆船



1988年 8月 遼寧省錦州 筆掛山



2005年 9月 遼寧營口



2005年8月 山東半島東端 石島



2005年8月 山東烟台港



2007年 8月 廣東饒平



2007年 8月 汕頭萊長港



19世紀末の上海外灘（上海市郵電綜合公司、1996年11月）



停泊中の沙船

19世紀末の上海外灘（上海市郵電綜合公司、1996年11月）



澳門の媽祖廟の石刻された帆船図（1995年撮影）



大連大山埠頭停泊の帆船 20世紀前半の絵葉書



台湾・鹿港に停泊中の帆船（日本台湾統治時代）
『鹿港懷古〔Ⅱ〕鹿港老照片徵集輯』台湾・彰化・左羊出版社、1995年8月、18頁。



A Foreign Trader
John Barrow, Travels in China, 1804, p.37.



江戸時代に長崎に来航した清代帆船（金全勝圖）
日本郵船株式會社 パンフレット（List No. E-57）表紙、1936年



清國沿海諸省圖
海軍水路局、1877年10月鐫

序

東西学術研究所は1951年に創設され、2年後には60周年を迎える。これまで数々の研究実績を上梓してきた。その中の一つが研究叢刊で既に30冊を越えているが、その研究叢刊に、中国の清代における水上交通に関する成果として『清代上海帆船航運業史の研究』（2004年）、『清代内河水運史の研究』（2009年）に続く三部作目として『清代帆船沿海航運史の研究』が加えられることになった。

いずれの書も清代中国における帆船航運の問題に焦点化したものであり、今回の『清代帆船沿海航運史の研究』は、関西大学に就任以来取り組んできた課題の一つである。契機は1981年4 - 5月の中国調査に参加したことによる。その頃は現在の中国が急激発展する直前であり、沿海部においても内陸水運においても数多くの帆船が稼働していた。しかし、現在は船型を止めていても多くは化石燃料を使用する船舶に移行している。化石燃料を使用しない環境に優しい帆船が、17 - 19世紀を中心にどのように活動していたかを明らかにしたものである。

関西大学東西学術研究所
所長 松浦 章

目 次

口 絵

序	松浦 章	
序 論	清代帆船沿海航運史の研究	1
序 章	清代帆船沿海航運史の研究	3
第 1 章	明代後期の沿海航運	12
第 2 章	清代における沿海貿易について—帆船と商品流通—	26
第 3 章	清代帆船沙船と鳥船の活動	61
第 1 編	清代帆船の朝鮮・日本・琉球漂着史料	73
第 1 章	朝鮮国漂着中国帆船の「問情別単」について	75
第 2 章	清代帆船の日本漂着筆談史料	208
第 3 章	18・19世紀南西諸島漂着中国帆船より見た清代航運業の一側面	227
第 2 編	清代帆船山東・東北・天津沿海の航運業の展開	291
第 1 章	清代帆船の山東沿海航運について	293
第 2 章	清代における山東・盛京間の海上交通について	310
第 3 章	清代盛京海港錦州とその後背地	323
第 4 章	清代東北と上海沙船航運業	334
第 5 章	1920年代大連大山埠頭と中国民船沿海貿易	344
第 6 章	天津と沿海航運	354
第 3 編	清代帆船浙江沿海の航運業の展開	365
第 1 章	清代寧波の民船業	367
第 2 章	寧波出帆、寧波帰帆：清代寧波帆船の航跡	383
第 3 章	清代浙江乍浦における日本貿易と沿海貿易の関連	407
第 4 章	寧波商人虞洽卿による寧波・上海航路の開設 —寧紹輪船会社の創業—	422
第 5 章	1920年代初期の寧波近海の海盜	450

第4編 清代帆船福建沿海の航運業の展開	473
第1章 清代福建の海船業について.....	475
第2章 清代福州における帆船沿海貿易.....	495
第3章 清代晋江帆船の海上発展.....	531
第4章 清代帆船航運と金門船員.....	550
第5章 清代福建・沙埕船の長崎来航について.....	569
第5編 清代帆船粵東・台湾沿海の航運	583
第1章 清代潮澄商船の活動について.....	585
第2章 清末汕頭と台湾の航運関係.....	598
第3章 清代台湾における海上航運.....	612
第4章 清朝中国と日本統治時代台湾との帆船航運.....	629
第5章 清国厦門と日本統治時代台湾との帆船航運.....	652
終章 清代帆船の航運活動について	671
中文提要.....	693
初出一覧.....	696
後記.....	700
索引.....	701